令和４年第４回江差町議会定例会資料

資料１：新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業概要【議案第１号関係】　…Ｐ　1
資料２：集団接種会場や会議室の感染予防対策事業（音響等設備導入）の
　　概要【議案第１号関係】　…Ｐ　2
資料３：公衆浴場燃料費高騰対策支援事業の概要【議案第１号関係】　…Ｐ　3
資料４：江差奥尻航路燃料高騰対策支援事業の概要【議案第１号関係】　…Ｐ　4
資料５：救急隊員用感染防止衣購入事業概要【議案第１号関係】　…Ｐ　5
資料６：学校給食費完全無償化事業（小学校・中学校）の概要【議案第１号関係】　…Ｐ　6
資料７：学校ＩＣＴ活用環境整備事業（中学校）の概要【議案第１号関係】　…Ｐ　7
資料８：江差１号井源泉機械室内源泉側電磁流量計取替の概要【議案第１号関係】　…Ｐ　8
資料９：追分会館自動ドア装置取替修繕の概要【議案第１号関係】　…Ｐ　9

資料1

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 活用事業概要

1　令和４年度臨時交付金の状況

（1）令和４年度充当可能額

区　　分	金額	
R3本省繰越分	110,400	(A)
原油・物価高騰対応分	72,041	(B)
電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援分	41,806	(C)
合　　計	224,247	(D)=(A)＋(B)＋(C)

（2）令和４年度充当状況（今回提案時点）

区　　分	金　額	
既充当済額	224,247	
第4回定例会（12事業）	0	(E)
提案事業：6事業	2,346	
減額補正・財源更正：6事業	▲ 2,346	
合　　計	224,247	(F)
充当残額	0	

2　令和４年度臨時交付金の活用事業（今回提案事業）

（単位：千円）

事業No.	事業名	所管課	既補正額（事業費）	今回補正額（事業費）	臨時交付金充当額
感染拡大防止対策 ～地域の命を守る～					**26,163**
	予算計上済		25,443		25,443
1	檜山広域行政組合負担金（感染対策物品（ガウン等）購入事業）	江差消防署		1,034	350
2	集団接種会場や会議室の感染予防対策	健康推進課		1,143	370
雇用の維持と事業の継続 ～暮らしを支え、守りきる～					**87,431**
	予算計上済		86,491		86,491
3	学校給食費完全無償化事業（小学校・中学校）	学校教育課		498	170
4	江差奥尻航路燃料高騰対策支援事業	財政課		1,384	470
5	公衆浴場燃料費等高騰対策支援事業	総務課		300	300
経済活動の回復 ～地域経済を立て直す～					**88,698**
	予算計上済		90,395		90,395
6	地域の祭り文化活動支援事業（減額補正）	追分観光課	660	▲ 232	▲ 232
7	江差ふるさと盆踊り伝承事業（財源更正）	追分観光課			▲ 1,465
強靭な経済構造の構築 ～感染症に強い地域経済を～					**21,955**
	予算計上済		21,918		21,918
8	学校ICT活用環境整備事業	学校教育課		2,064	686
9	檜山広域行政組合負担金（消防総合庁舎トイレ洋式化事業）（減額補正）	江差消防署	3,553	▲ 110	▲ 110
10	檜山広域行政組合負担金（救急活動用自動心臓マッサージ器購入事業）（減額補正）	江差消防署	3,106	▲ 169	▲ 169
11	図書館感染予防対策事業（減額補正）	社会教育課	291	▲ 117	▲ 117
12	学習活動端末支援Webシステム導入事業（財源更正）	学校教育課	253		▲ 253
今回提案分		*12事業*		*5,795*	(E) *0*
合計		*累計*			(F) *224,247*

資料2

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

集団接種会場や会議室の感染予防対策事業（音響等設備導入）の概要

≪健康推進課≫

■事業の目的

新型コロナワクチンの集団接種会場や多くの集会、会議等で保健センターが使用されているが、音響設備が不十分でマイク等を使用していないため、対人距離が近いことが多くみられている。音響設備を整備することで、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の一つとしての、対人距離の確保（ソーシャルディスタンス）と飛沫対策としてのマイクの供用を避け、安全・安心な施設の使用ができる。また、新型コロナウイルス感染症対策で開催が増えている、リモート会議や研修・講習等に対応するため、明るい場所でも使用が可能な、高光度のプロジェクター・スクリーンの環境整備も併せて行う。

■設置場所　　江差町保健センター集団指導室

■事業内容　　音響設備等の整備

- ポータブルワイヤレスアンプ　２台
- ワイヤレスマイク　６本
- ポータブルワイヤレス送信機　１台
- スクリーン（１２０インチ）　１台
- プロジェクター　１台
- ケーブル他

■整備時期　　令和５年１月～３月

■予 算 額　　１，１４３千円（臨時交付金 370 千円）　＋　（一般財源 773 千円）



資料3

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業　～原油価格・物価高騰対応分～

公衆浴場燃料費高騰対策支援事業の概要

【補正予算額】300 千円　※全額地方創生臨時交付金

〈所管課：総務課〉

事業の目的

物価統制令に基づき、知事による入浴料金の統制を受けている一般公衆浴場に対し、重油代等について、事業者の負担軽減のため、高騰分見合いに対して支援を実施する。

対象者

松の湯（江差町字本町 104 番地）

※地域住民の日常生活において保健衛生上必要なものとして利用される施設で、物価統制令（昭和 21 年 3 月勅令第 118 号）によって入浴料金が統制されている「銭湯」を経営しているもの

支援金額

３００千円　※全額地方創生臨時交付金

※重油の令和３年度からの上昇分相当

資料4

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業

江差奥尻航路燃料高騰対策支援事業の概要

１．事業概要

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴うフェリー利用者の減少並びに原油価格・物価高騰による経営への影響が顕著であることから、フェリー乗り場である江差港湾センター使用料を全額免除し経営を支援する。

２．事務事業名

港湾整備事業特別会計繰出（フェリー港湾施設使用料減免）

３．事業対象者

ハートランドフェリー㈱

４．事 業 期 間

令和４年４月１日～令和５年３月３１日

５．補正予算額

１，３８４千円　（臨時交付金４７０千円＋一般財源９１４千円）

資料5

担当課係名	総務課　防災生活係	提出年月日	

1　国の経済対策との関係

具体的な対策	②-Ⅰ-４．知見に基づく感染防止対策の徹底

2　事業名

	救急隊員用感染防止衣購入事業（救急隊員の感染防止対策強化）

3　事業の概要

(1) 目的・効果

江差町では年間約500件の救急出動があります。江差消防署救急隊員は新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底して救急活動しているところです。1出動ごとに使い捨てタイプの感染防止衣上下を着用（3名）し救急活動していますが、出動後に感染リスクが低い救急事案の場合は単回使用ではなく再利用しております。そのように出来る限り大切に着用しておりますが、衛生上の観点や、救急隊員の環境整備の観点からも3件に1回は新品に取替させております。今後も感染防止策の徹底は継続する必要があり、使用頻度が高まり在庫不足になる恐れと、全国的に需要が高まり入手困難（N95マスク整備時も品薄であった。）になる可能性もあるため、感染防止衣を500着購入整備するものであります。

江差救急隊出動件数1年間約500件×3人＝1,500着必要ですが、3件に1回取替のため１隊員あたり年間167着必要です。167着×3人＝501着≒500着を購入整備し、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底したく要望いたします。

感染防止衣上1,210円＋感染防止衣下858円＝1人2,068円×**500着＝1,034,000円（税込）**

救急隊員が安心安全な環境下において行う救急活動により、町民の救命率向上へ繋がる効果も期待できます。

(2) 事業費

項目		金額		財源名
事業費総額		1,034,000	円	
	国庫補助 ※臨時交付金以外	0	円	
	臨時交付金	350,000	円	
	地方債	0	円	
	その他	0	円	
	一般財源	684,000	円	

(3) 経費内訳（品名・規格・数量・単価等）

救急隊員用感染防止衣購入事業：1,034千円【総事業費】

品名：救急活動用感染防止衣（上下セット）

数量：500着

販売価格（単価）：1,880円（税抜）＋消費税 188円 ＝ 2,068円×500着=**1,034,000円**

(4) 事業対象（対象者、対象施設等）

対象者：江差消防署救急活動時の救急隊員着用

対象施設：江差消防署（救急出動事案に着用）

(5) 実施期間　令和　4　年　12　月　23　日　～　令和　5　年　2　月　28　日

(6) 事業イメージ（写真、イラスト等）　事業イメージ等無

(7) 定量目標

※江差消防署では高規格救急車2台運用し救急出動件数は年間約500件。救急隊員の感染防止策強化により安全確保がなされ、各種救急活動時に集中して質の高い救急活動を提供することにより、住民サービスの向上が期待できます。

資料6

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　活用事業（個表）

【事業名】 学校給食費完全無償化事業（小学校・中学校） ※増額補正
【事業費】 498千円（臨時交付金170千円） ＋ （一般財源328千円）

＜所管課：学校教育課＞

1　事業の概要

新型コロナウイルス禍により影響を受けた子育て世帯の経済的負担を軽減することで、児童生徒の健全な育成を支援するとともに、家庭生活の向上を図り、安心して子どもを産み育てやすい環境を創出する。



2　事業期間

令和4年8月1日～令和5年3月31日

3　補助対象者

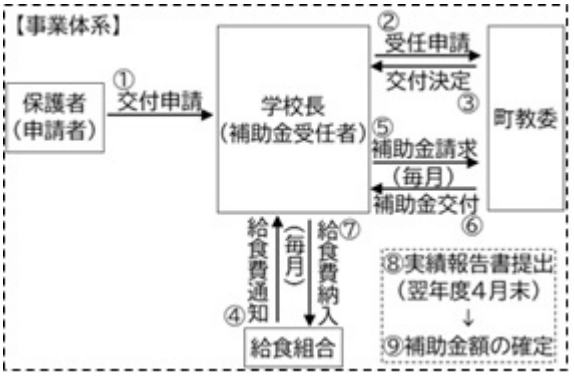
町立小学校・中学校に通学する児童・生徒の保護者で、町内に住所を有する者
ただし、次のいずれかに該当する者を除く。
（1） 生活保護法に規定する教育扶助の支給を受けている者
（2） 江差町就学援助費支給要綱に規定する学校給食費の支給を受けている者



4　補助率

10分の10（学校給食費の全額）

ただし、江差町特別支援教育就学奨励費支給要綱に規定する学校給食費の支給を受けている者は、負担すべき学校給食費から当該奨励費を控除した額を交付（学校給食費の1／2）する。



5　実施方法

保護者が、学校長へ補助金の交付申請、請求、受領及び学校給食費の支払い等一切の権限を委任する手法とする。（右図【事業体系】のとおり）

6　増額補正の理由

就学援助費及び就学奨励費による学校給食費の支給対象者が決定したことに伴い、本制度の支給対象者が確定（喫食者が増加）したもの。

7　増額補正の額

（1） 小学校　141千円
（2） 中学校　357千円

令和4年第5回臨時会（7/27） 既補正額　9，124千円	**令和4年第4回定例会（12/14） 今回追加補正額498千円**	**合計事業費 9,622千円**
小学生（月額@4,000円×8か月×児童数）＋中学生（月額@4,800円×8か月×生徒数）		
①通常学級　児童163＋生徒89＝252人 ②特別支援学級　児童　15＋生徒13＝　28人 （総合計280人）	①通常学級　児童171＋生徒104＝275人 ②特別支援学級　児童　12＋生徒　5＝　17人 （総合計292人）	①＋23人 ②▲11人 （計＋12人）

資料7

令和4年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金　活用事業（個表）

【事業名】 学校ICT活用環境整備事業（中学校）
【事業費】 2，064千円（臨時交付金686千円） ＋ （一般財源1，378千円）

＜所管課：学校教育課＞

1　事業の概要

新型コロナウイルス禍において、国の主導によるGIGAスクール構想が始まり、当町においても、一人一台のタブレット端末を整備したところである。

本年7月以降、一人一台端末の持ち帰り学習が開始された一方で、タブレット端末の破損や不具合が発生している状況もあることから、生徒用机の天板拡張器具、予備機の補充及び持ち帰りにも対応出来る背面保護ケースの整備を図ることで、コロナ禍でも「学びを止めない」環境を整備する。

2　購入備品

（1）生徒用机天板拡張器具　657千円
普通教室分150個（江差中学校110個、江差北中学校40個）







（2）MicrosoftサーフェスGo3　385千円
5台



（3）背面保護ケース　1，022千円
160個（生徒分137個、教師分23個）





予算措置	令和4年第4回（12月14日）定例会

資料8

江差１号井源泉機械室内源泉側電磁流量計取替の概要

＜所管課：産業振興課＞

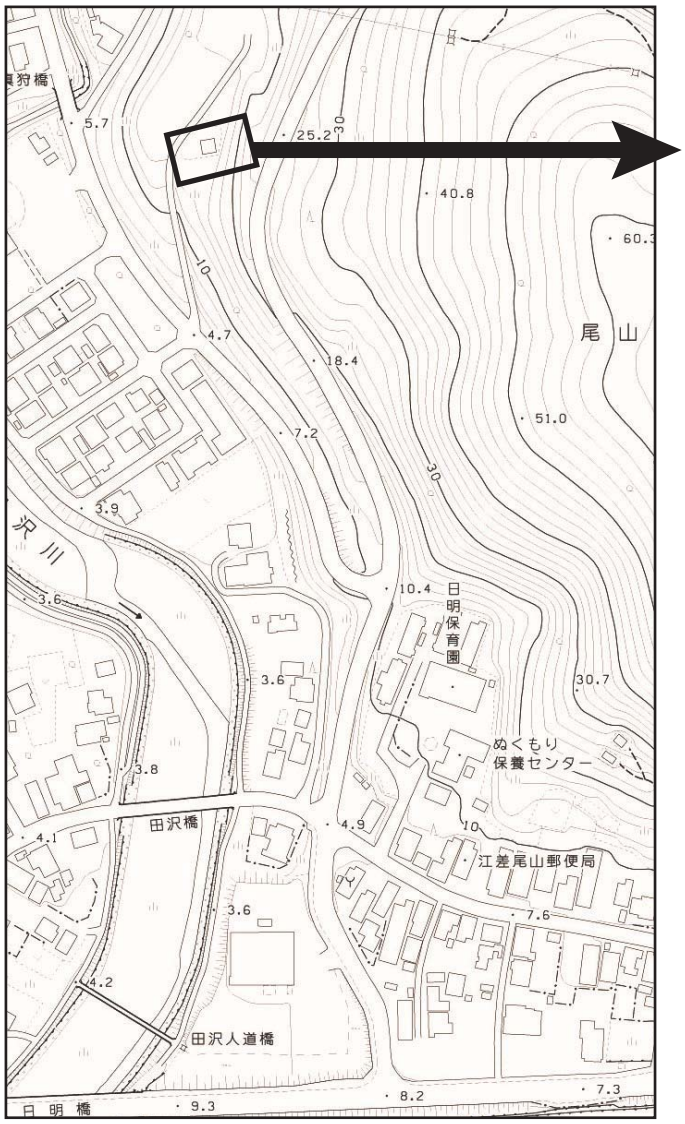
○事業概要

江差１号井源泉機械室内の源泉側電磁流量計は、令和３年７月の水中モーターポンプ入替作業時に故障が確認された。電源電圧及び内部ヒューズなどに異常は見られず、内部基盤の経年劣化によるものと判断されている（平成７年設置）。

温泉供給に影響は出ていないが、揚湯量の計測ができない状況となっており、源泉管理上のため、交換を行うもの。

○事業費　　１，２０３千円

＜江差１号井　温泉施設位置図＞



＜源泉機械室＞



＜源泉側電磁流量計＞



資料9

追分会館自動ドア装置取替修繕

１．現状

当会館の自動ドアは施設開設当初からのもので（築 40 年)、経年劣化により自動ドアの主要部である駆動装置及び開閉に必要なベルトの損傷、戸車も劣化により正常に動作してない状況であるため、現在手動で開閉を行っている。

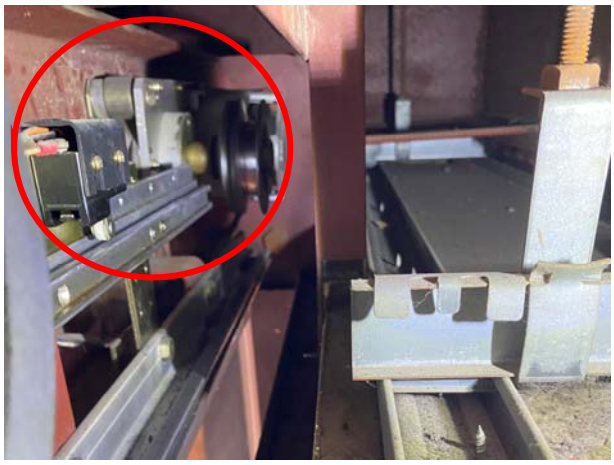
２．修繕内容

・駆動装置の交換
・ベルト及び戸車等一式の交換

３．補正予算額　：　４９５千円

４．故障主要部分（下記参照）

駆動装置



戸車



ベルト



ベルト（反対側）

